

# ★おすすめの本(9月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2014	★	八月の六日間／北村 薫	角川書店	913.6
2014	★	事故調／伊兼 源太郎	角川書店	913.6
2014	★	もしも俺たちが天使なら／伊岡 瞬	幻冬舎	913.6
2014	★	平凡／角田 光代	新潮社	913.6
2014	★	決断／小杉 健治	双葉社	913.6
2014	★	天の光／葉室 麟	徳間書店	913.6
2014		帰らずの海／馳 星周	徳間書店	913.6
2014		戌亥の追風／山本 一力	集英社	913.6
2014		願かけ桜／広城 京典	星雲社	913.6
2014		カノン／中原 清一郎	河出書房新社	913.6
2014		髪結 吉原裏同心／佐伯 泰英	光文社	913.6
2014		芙蓉の人／新田 次郎	文芸春秋	913.6
2014		贖罪／小杉 健治	集英社	913.6
2014		宝塚歌劇華麗なる100年	朝日新聞出版編	775.4

\* が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

## 913 [八月の六日間／北村 薫]

不都合の多い世の中だ。私生活でも会社でも。欠け落ちた「何か」を拾いに、わたしはまた山にいくのだ。四季折々の山の美しさ、怖ろしさ。様々な人と的一期一会。いくつもの偶然の巡り合いを経て、心は次第にほどけていく。

## 913 [事故調／伊兼 源太郎]

志村市の人気海岸で、幼い男児が砂に埋まり意識不明の重体となるという痛ましい事故が起きた。回避できない事故と主張しようとする市に対し、世論は管理責任を問う。刑事から市役所への転職を経て広報課に勤める黒木は、経験と人脈をかわれて市長からの特命を受ける。

## 913 [もしも俺たちが天使なら／伊岡 瞬]

他人のものを命懸けで守る人生、たまにはそんなことがあってもいい。この闘いは、大金のためか、友情のためか。詐欺師十ヒモ+元刑事=正義の味方！？野良犬みたいなイケメン小悪党トリオが、人助けのために凶悪組織に立ち向かう。

## 913 [平凡／角田 光代]

もし、あの人と結婚してなければ。別れていなければ……。仕事を続けていれば。私の人生ぜんぜん違ったんじゃないかな。あなたもきっと思いあたる、人生の「もし」を描いた傑作小説集。

## 913 [決断／小杉 健治]

父は家庭を顧みず事件解決に邁進し、名刑事といわれつつ退職した。唯一の汚点は、二十年前の未解決殺人事件だったが、なぜか、当時の捜査関係者の誰もが、この事件については頑なに口を閉ざす。父への反発から検事への道を進ん息子は、二つの殺人事件の謎が解けたとき、父の深い「家族愛」を知った。

## 913 [天の光／葉室 麟]

愛し尽くせ！妻をすぐれば命をかけてもいい。木に仏性を見出せなかつた仏師が、自ら彫り上げた仏像に光を導くまで……。直木賞作家が描く感涙の夫婦愛。